



表千家同門会米国東部支部の皆様、設立15周年に際し、心よりお祝い申し上げます。

貴団体は、上野隆司支部長のリーダーシップのもと、米国東部における発展に熱心に取り組まれており、日本の伝統文化の中核の一つを成す茶の湯の体験機会を提供し続けておられます。貴団体の貢献と関わりにより、ここ米国東部ではその存在感が高まり、茶の湯という美しい芸術に対する理解は深まっています。

2010年以来、貴団体と日本大使館は、2011年の東日本大震災チャリティー茶会を始め、1912年に東京から米国に寄贈された桜の100周年を祝う記念行事など、複数のイベントを共催してまいりました。また、2023年には、当館日本広報文化センターは貴団体と「茶の湯文化：お茶への誘い」という特別展を共催し、併せて実施した茶道のデモンストレーション及び講演会はワシントンDCの多くの市民から好評を博しました。

当館は引き続き茶の湯の普及という貴団体の使命を支援していく考えであり、今後も貴団体とのパートナーシップを深化させていく所存です。茶の湯が日本と米国の架け橋として今後も発展し続けることを心から願っています。芸術を通じた文化交流は、二国間関係と相互理解を維持・強化する上で極めて重要な要素です。改めて、日々の御尽力に感謝するとともに、15年間のめざましい御活躍にお祝いを申し上げます。

駐アメリカ合衆国大使
山田重夫